

【産地報告】

岡山県から見出されたオオカワズスゲ (カヤツリグサ科)

矢野興一<sup>1,\*</sup>・雪江祥貴<sup>2</sup>

(<sup>1</sup>岡山理科大学生物地球学部 〒700-0005 岡山県岡山市北区理大町 1-1;

<sup>2</sup>津黒いきものふれあいの里 〒717-0513 岡山県真庭市蒜山下和 1077)

Okihito YANO<sup>1,\*</sup> and Yoshitaka YUKIE<sup>2</sup>: A new record of *Carex stipata* (Cyperaceae)  
from Okayama Prefecture, Japan

(<sup>1</sup>Faculty of Biosphere-Geosphere Science, Okayama University of Science, Ridai-cho 1-1, Kita-ku,  
Okayama-shi, Okayama 700-0005, JAPAN; <sup>2</sup>Tsuguro Satoyama Nature Field, Hiruzen-Shitao 1077,  
Maniwa-shi, Okayama 717-0513, JAPAN)

\*Corresponding author: oki.yano@gmail.com

(2025年7月31日 受理)

**Abstract:**

*Carex stipata* Muhl. ex Willd. (Cyperaceae) is distributed in Hokkaido, Honshu (northward from Chubu/Kanto Districts, and Chugoku District), and Kyushu (Miyazaki Prefecture), Japan. In Chugoku District, it grows in restricted areas in Hiroshima and Tottori Prefectures. In 2021, we found *C. stipata* from Maniwa City in Okayama Prefecture, Chugoku District, that is the first record from Okayama Prefecture.

**はじめに**

オオカワズスゲ *Carex stipata* Muhl. ex Willd. (カヤツリグサ科) は、山地の湿地や水辺に生育する多年生草本である (勝山 2015)。本種は、国内では北海道、関東・中部以北の本州に分布する (勝山 2015) とされていたが、広島県や鳥取県、宮崎県での生育も確認されている (すげの会 2018)。このうち広島県では東広島市河内町と三原市本郷町 (一橋ほか 2012) で、鳥取県では日野町と日南町の山間の湿地 (永松ほか 2023) から確認されており、中国地方では分布が限られている。

著者らは 2021 年 8 月に岡山県北部の真庭市の湿地において、オオカワズスゲが生育しているのを見出し、2025 年 6 月にその後の生育状況を確認した。岡山県ではこれまでオオカワズスゲの記録はなく、岡山県から初記録であり、中国地方では 3 県目の確認であることから、ここに報告する。

**岡山県のオオカワズスゲ**

著者らは2021年8月6日に岡山県真庭市の山間部の湿地を訪れたところ、オオカワズスゲが2株生育しているのを確認した (図1, 2)。オオカワズスゲは、河川脇のヤナギ林内の半陽地の湿地に生育していた。8月であったが、花穂には脱落前の果胞がついていた (図1)。



図1. 岡山県産オオカワズスゲの標本 (O. Yano & Y. Yukie no. 21080601, 6 Aug. 2021, OKAY-25187).

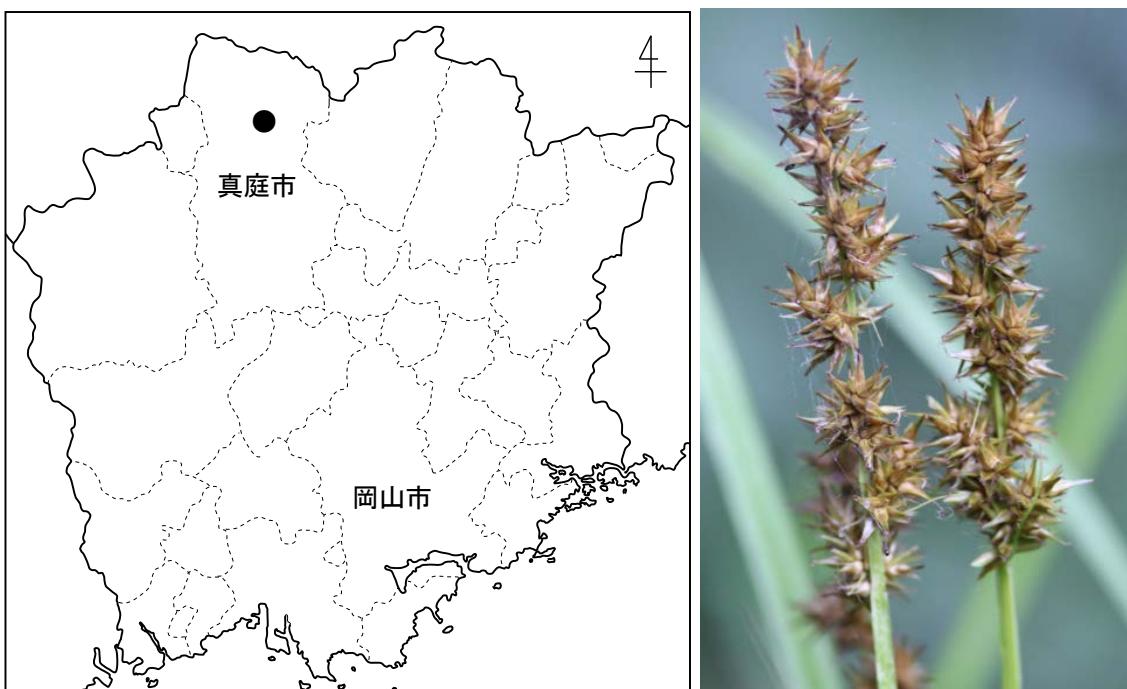


図 2. 岡山県におけるオオカワズスゲの分布 (●).

図 3. オオカワズスゲの花序  
(2022年6月撮影).

採集した株の一部を岡山理科大学に植栽した結果、翌年6月に出穂した（図3）。また、2025年6月6日に著者の一人、雪江が同地を訪れたところ、同2株の生育を確認した。

本種の分布には水鳥が重要な役割を果たしているとされている（永松ほか 2023）が、真庭市の産地と比較的近くに分布する鳥取県日野町や日南町では、本種は山間部の湿地に生育しており、個体数が少なく、鳥取県では絶滅危惧II類に指定されている（永松ほか 2023）。今回報告する岡山県のオオカワズスゲは、鳥取県の産地と同様に山間部の湿地に生育しており、個体数は極めて少ないものの、岡山県における本種の分布やその保護・保全のための基礎データとして重要である。

### 証拠標本

証拠標本は岡山理科大学植物標本庫（OKAY）および真庭市津黒いきものふれあいの里ささゆり館に収蔵されている。なお、今回発見したオオカワズスゲの個体数が少ないとために詳細な地名は省略した。

### オオカワズスゲ *Carex stipata* Muhl. ex Willd.

岡山県. 真庭市 (O. Yano & Y. Yukie no. 21080601, 6 Aug. 2021, OKAY-25187, ささゆり館; Y. Yukie s.n., 6 June 2025, OKAY-25188, ささゆり館).

### 謝辞

本研究の一部はJSPS科研費（22K05697, 研究代表者 矢野興一）の助成を受けて行いました。

### 参考文献

- 一橋賢三・近藤芳子・斎藤隆登・井上尚子・世羅徹哉 2012. 広島県フローラ観書 (6) 広島県  
に自生するスゲ属植物に関する新知見. 広島市植物公園紀要 **30**: 1–6.
- 勝山輝男 2015. 日本のスゲ 増補改訂. 391 pp. 文一総合出版, 東京.
- 永松 大・鶴崎展臣・有川智己・(株)エスジーズ(編) 2023. レッドデータブックとつとり  
第3版 2022—鳥取県の絶滅のおそれのある野生動植物—. 414 pp. 鳥取県生活環境部緑  
豊かな自然課, 鳥取.
- すげの会 2018. In: 正木智美(編), 日本産スゲ属植物分布図集, 766 pp. すげの会, 岡山.